

ミツカン水の文化センター ホームページ リニューアル!

2019年2月より水の文化センターのホームページが新しく生まれ変わりました！センターの旧ホームページに保存されていたたくさんの情報をより閲覧しやすい形にリニューアルしました！操作性だけではなく、デザインの向上も図りましたので、「水の文化」の魅力を多くの方に感じていただければ幸いです。ぜひ <http://www.mizu.gr.jp> をご覧ください。



新サイトの **ここ** をチェック!

Check 1

「水の文化」の魅力を伝える美しい写真をふんだんに掲載しました!



Check 2

地域やテーマなど、複数のキーワードでコンテンツを探すことができます



Check 3

センターオリジナルの地図や年表などを資料室にまとめ、数も充実させました!



Check 4

全ページがスマートフォン対応になりました



水の文化 Information

■「水の文化」に関する情報をお寄せください

本誌「水の文化」では、今後も引き続き「人と水のかかわり」に焦点をあてた活動や調査・研究などを紹介していきます。

ユニークな水の文化楽習活動や、「水の文化」にかかわる地域に根ざした調査や研究がありましたら、自薦・他薦を問いませんので、事務局まで情報をお寄せください。

■ホームページのお問い合わせ欄をご利用ください。

<http://www.mizu.gr.jp/>

■水の文化 バックナンバーをホームページで

本誌はホームページからPDFファイルとしてダウンロードできるほか、冊子をご希望の方はホームページの「最新号のお申し込みボタン」からお申し込みいただけます。どうぞご利用ください。

■「水にかかわる生活意識調査」ホームページで公開中

20年以上にわたり、ほぼ同じ内容で日常生活と水とのかかわりや意識、水と文化に関する生活意識調査を実施しています。結果はすべて公開していますので、ぜひご利用ください。

皆さまの感想を お待ちしております！

『水の文化』61号について、アンケートにご協力ください。
今後の機関誌をよりよくしていくための参考にさせていただきます。

◆アンケートへの回答はこちらから。

<http://www.mizu.gr.jp/form61.html>



※アンケート用紙をお持ちの方は、FAXまたはメールにて
下記へご返信いただく形でも結構です。

FAX: 03-3568-4025

メールアドレス: mizubun@mizu.gr.jp

編集後記

朱鷺、表紙のその美しい姿を見ると、学生の頃に聴いた「前夜」という曲を思い出します。その歌詞は物悲しさがあり、何か考えさせるものですが、61号でお伝えする「佐渡」は、未来への可能性、そこに住む人の魅力に溢れ、機関誌21年目のスタートにエールを送ってくれているように感じます。(五)

最近よく聞く「関係人口」という言葉、この佐渡にも応援団ともいえる関係人口が増えているようだ。現に取材したMさんも鈴木先生も五十嵐先生も佐渡の魅力に熱く語っていた。文化・歴史・トキ・海の幸・ジオ……。残念ながら訪問できていないので、次は自分の目で魅力を確かめてみたい。(松)

大自然に囲まれた後志利別川の美利河ダムを訪ね、ジョージ初ダムカレーを頂きながら、日本初の長距離魚道を取材した魚がうまく上れるように、魚道の形にとても工夫を凝らした事が特に印象的だった。大規模な構造物を建てる時に、このように自然環境に対して配慮して欲しいと強く感じた。(FG)

トキを取材する中で、手間のかかるふゆみずたんぼに楽しみながら取り組んでいる齋藤さんの姿が、とても印象的だった。ヒトとトキが共生するために工夫しながら、固定概念にとらわれず、新しいことにも果敢にチャレンジする考え方。自分もそんな柔軟な考え方ができる人になりたいと思った。(青)

学生時代の歴史の授業で確かに勉強したはずなのに、その記憶のほとんどを置き去りにしてきた自分には豊かな自然も、歴史も、文化も、とても新鮮に感じる事ができました。今号は内容がとても詰まっていたけれど、これ以上減らさないで！とお願ひしてしまっただけに魅力的な場所でした。(飯)

佐渡のことは若い時に何度か通ったこともあって、ある程度知っているつもりだった。しかし改めて足を運んでみると、記憶とはまったく違う世界だった。歳を重ねたからか、見方が変わったからなのか、新しい気づきが多い。よく知っていた「つもり」の場所だからこそ、より深みが増した。(力)

食事をするたびに「うまい！」と口に出た佐渡での滞在。深みのある青い海、イワナが潜むという清冽な溪流、天然杉を巡った山で聴いた風の声など、取材以外でも魅力を全身で感じました。そして、なんといっても鳥の人たちが気さくで温かいのです。佐渡の旅、お勧めします。(前)

ミツカン水の文化センター機関誌

水の文化 第61号

ホームページアドレス

<http://www.mizu.gr.jp/>

発行

ミツカン水の文化センター

〒104-0033 東京都中央区新川 1-22-15 茅場町中埜ビル

株式会社 Mizkan Partners

Tel. 03 (3555) 2607 Fax. 03 (3297) 8578

発行日

2019年(平成31)2月

企画協力 (氏名50音順)

沖 大幹 東京大学生産技術研究所教授

古賀邦雄 水・河川・湖沼関係文献研究会

陣内秀信 法政大学名誉教授

鳥越皓之 大手前大学学長

中庭光彦 多摩大学教授

制作

浦本五郎

松本裕佳

Fleminger George

青木広実

小林夕夏

久保悦史

飯野真奈実

編集製作

前川太郎 編集

中野公力 デザイン・撮影

蔵田 豊 デザイン

執筆

秋山健一郎 (pp.28-29)

佐々木 聖 (pp.10-17, pp.30-34)

手塚ひとみ (pp.8-9, pp.20-21)

前川太郎 (pp.6-7, pp.18-19, pp.22-27)

開 洋美 (pp.42-44)

撮影

大平正美 (pp.42-44)

葛西亜理沙 (p.14, pp.18-20, pp.23-27)

川本聖哉 (pp.8-9, p.18, p.20, pp.30-33)

鈴木拓也 (p.6)

中野公力 (p.28, pp.45-49)

藤牧徹也 (pp.3-6, pp.10-17, p.22, pp.27-28, pp.32-34, pp.38-41, p.46)

描画

赤木あゆ子 (p.8, p.12, p.27)

印刷

中埜総合印刷株式会社